

行政が主導し、設立された総合型クラブ 行政が支援し、新たな組織化で総合型クラブ創設～

16 わかやなぎスポーツクラブ



設立の趣意

地域住民のスポーツライフの充実を図り、子どもから高齢者まで、誰もが、いつでも、どこでも、いつまでも、気軽にスポーツを楽しめる環境を創設することを目的とする。

■クラブの特徴

平日のほぼ毎日、シニア世代に合わせたスポーツ教室等を開催。
 その他、月1回程度、ノルディックウォーキングか、トレッキングを開催し、幅広い年齢の方々の、スポーツと健康作りの窓口になっています。
 委託事業として実施してる「幼児・児童運動能力向上事業」は、毎回多くの参加者となっています。

【シンボルマーク】

地域のなかで人と人との関わりを大切にしながら楽しく、健康的に生きていくことと、迫川や伊豆沼の「水辺 (Waterside) の街 若柳 (W)」をイメージした笑顔が繋がるシンボルマークです。

基礎 DATA

会員数	135名	●男性	39名
		●女性	96名
●小学生	1名	●一般	12名
●60歳以上	122名		

住所：〒989-5502
 栗原市若柳字川南戸ノ西4
 (栗原市若柳総合支所内 若柳・金成教育センター)
 TEL：080-5847-0334
 E-mail：wakayanagisupotsukurabu@gmail.com
 対象エリア：主に栗原市若柳地区
 対象エリアの人口：約 11,500 人
 教育環境：小学校／1校 488名
 中学校／1校 249名
 高校／1校 560名
 設立年月日：平成24年3月25日
 指導者数：6名 (有資格者／4名)

活動プログラム

スポーツ・レクリエーション種目

- 〈定期プログラム〉
- 1) 火曜日のニュースポーツ (グラウンドゴルフ、スポンジテニスなど)
 - 2) 水曜日のフィットネス (レクリエーションダンス、エアロビなど)
 - 3) 木曜日のテニスクラブ
 - 4) 金曜日の卓球サークル
 - 5) 月末のリラックス・ヨガ

〈イベント〉

- 1) ノルディックウォーキング
- 2) トレッキング
- 3) 会員交流会 (スポーツ観戦・ニュースポーツ体験等)

文化活動種目

- 1) 若柳・金成教育センター事業とのタイアップ

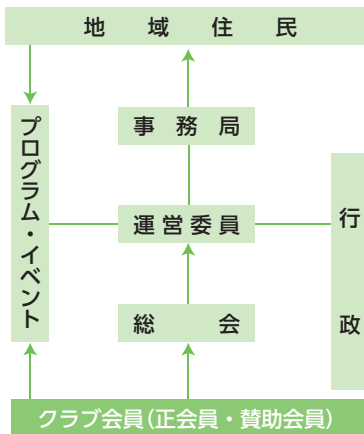
活動施設

市町村スポーツ施設

若柳総合体育館「アスパルわかやなぎ」、若柳総合文化センター「ドリーム・パル」



組織図



設立の過程

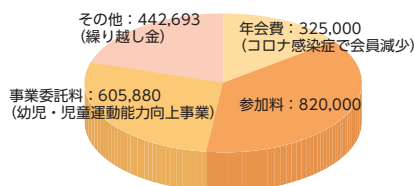
- 平成20年度
栗原市スポーツ振興計画が策定される。
- 平成21年度
若柳地区スポーツクラブ検討会議を発足。
- 平成22年度
若柳地区総合型地域スポーツクラブ設立準備委員会に移行。
宮城県体育協会より設立準備補助事業受託 (～23年度)。
- 平成23年度
H24年3月 わかやなぎスポーツクラブ設立。

会員の声

- ★ノルディックウォーキングやトレッキングは、子供も高齢も完歩・登頂できる距離やペースで、毎回楽しく参加しています。
- ★レクリエーションダンス教室に参加していますが、先生の指導や参加者がみんな楽しく、時間が短く感じてしまいます。
- ★幼児・児童運動能力向上事業 (ゴールデンキッズ) の「親子で体操教室」に参加していますが、ふだん見ることのない楽しそうな子どもの顔を見ることができて嬉しいです。
- ★スポーツ観戦・ニュースポーツ体験では、普段見ることができないプロ野球を観戦し、やったことのないニュースポーツが体験できて楽しいです。

活動の財源

予算総額：2,193,573円



会費内訳 (年会費)

正会員	2,000円
準会員 (高校生)	2,000円
準会員 (中学生以下)	1,000円
賛助会員	1口 5,000円

グラフ中の単位：円